

予防接種についてお知らせ

1. 予約について

予約時間は来院時間の目安です。(インフルエンザは時間帯での予約です)。小児科診察室へ入室する時間をお約束するものではありません。来院されてから、問診記入、体温測定に時間がかかります。その後、看護師の母子手帳、問診表のチェックがあり、医師からお呼びするようになります。

午後2時から3時の予防接種専用の時間には、予約の混み具合によってはすこしお待たせすることがあります。予約時間よりかなり早く来院されても、前の予約時間帯の方の接種、健診が優先になります。待ち時間が長くなるのでご注意ください。母子手帳は提出時、大きなケースや袖に入っているカード、書類、保険証など取り除いて下さい。お預かり中、紛失することを防ぐためにご協力を。

2. エムラパッチについて

ワクチン接種のときの痛みを軽減するシール(エムラパッチ)があります。具体的には、60分間貼付していただくと、注射時の痛みを軽く出来ます。自費診療(料金がかかります)になります。お値段は1枚340円〔税別〕です。詳しくは医師、看護師までお問い合わせ下さい。

3. 予防接種時の注意

まずは診察があります。風邪の方で、のどの発赤が強い場合は接種延期になることがあります。症状が落ち着いてから1週間ワクチンが出来ません。熱がある場合は2週間あけます。接種は内服のロタウイルスワクチンがある場合は内服から行います。注射後の止血シールは帰宅後はがして下さい。

4. 予防接種後について

接種後には30分間経過観察が必要ですが、院内には10分間いて頂ければ結構です。アナフィラキシーなど大きな副反応は接種後すぐに起こります。残りの20分は院外で経過観察して、何か問題があればすぐ来院して頂ければと思います。(不安な方は30分間院内で経過観察して頂いて結構です。) 卵アレルギーがある方は、麻疹風疹ワクチン、インフルワクチン後では副反応が出やすいので30分間院内で経過観察します。接種後の授乳は注射の場合は10分待つ、ロタ内服の場合は30分待つして下さい。当日の激しい運動は避けて下さい。お風呂は入って頂いて結構です。成人の方では当日の飲酒は控えましょう。BCG接種部位は1週間強くこすらないようにしましょう。

5. 副反応について

主な副反応について説明します。注射のワクチンのうち不活化ワクチン(四種混合、肺炎球菌、ヒブ、ポリオ、日本脳炎、B型肝炎、インフルエンザなど)は、接種から3日以内に38度台の熱が出る場合があります。特に肺炎球菌は頻度が高いと言われています。熱だけで機嫌がよい場合はそのまま経過観察して頂いて結構です。高熱で非常に不機嫌、咳や鼻水、下痢を伴っているなどあれば風邪や胃腸炎などの感染症の可能性がります。診察のための受診をお願いします。生ワクチン(水痘、麻疹風疹、ムンプスなど)は1週間たってから発熱があります。湿疹が出ることもあります。接種した部分が腫れたり、かゆくなる場合があります。1週間程度で落ち着きます。

クリニックの情報が知りたい方はホームページへお願い申し上げます

<http://www.aiclinic.server-shared.com/>

